

過去最大の感染拡大を踏まえた まん延防止等重点措置区域の大幅拡大を受けて

本日、政府対策本部において、変異株により全国各地で過去最大の急速な感染拡大が止まらない現状を踏まえ、5道府県から13道府県へと「まん延防止等重点措置」が大幅に拡大されることとなった。

「デルタ株」により全国各地で新規陽性者数が連日過去最多を更新し、これまで低く抑えられてきた重症者数も増大してきている状況にあり、「感染爆発」と言っても過言ではない状況は一層深刻さを増しており、危機感を更に強めて感染拡大の抑制に当たらなければならない。

我々全国知事会としても、引き続き、47人の知事が一致協力し、国とともに現下の急激な感染再拡大の抑え込みに取り組む決意であり、政府として、全国に緊急事態宣言を発出したと同等の大胆かつ実効性ある感染拡大防止対策を断行し、国民の行動変容を強く求めるメッセージを発するとともに、入院・療養のあり方も含め、保健所や医療等の現場における機動的な対応に財源・人材をはじめ十分な支援措置を講じるほか、自治体が行う感染防止策や経済・雇用支援策への財源措置を、「地方創生臨時交付金」の予備費を活用した早期かつ増額配分を進めるなど、現時点で対応可能な最強の対策を迅速に講じられるよう強く求める。

令和3年8月5日

全国知事会 新型コロナウイルス緊急対策本部

本部長・全国知事会会長 徳島県知事 飯泉 嘉門

本部長代行 鳥取県知事 平井 伸治